

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和6年7月29日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	NX備通株式会社
所在地	〒720-0067 広島県福山市西町二丁目16番18号
代表者役職・氏名	代表取締役社長・鷲尾 忠彦
担当者連絡先	電話：(084) 981-0205
	メール：tadatoshi.muro@nipponexpress.com
ウェブサイトURL	https://www.bintsu.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>1943年12月の創業以来、トラック・鉄道・船舶を利用した国内輸送、国際海上コンテナや貨物船・専用船を利用した国際輸送、倉庫・配送センターでの入出庫・在庫管理や流通加工サービスなど、幅広く事業を営む総合物流企業です。広島県東部の福山港を中心に、海上運送から、通関、保管、陸上輸送まで、得意とする海陸一貫での輸送サービスを展開し、コンテナ貨物から特殊・長大貨物まで、「安全・迅速・確実」をモットーに、様々なお客様の輸送のご要望にお応えしています。</p>


















3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 ✓社会 □経済	環境に配慮した設備や施設の導入 ・低燃費、低CO2排出車両の導入 ・事務所や倉庫の環境改善と3R促進	・低燃費、低CO2排出車両導入50%以上達成 ・ペーパーレスの促進(2023年対比50%削減) ・グリーン経営認証の継続
□環境 ✓社会 ✓経済	働き方改革と健康経営の促進 ・ワークライフバランスの実践 ・人材育成と資格取得 ・定期健康診断の100%実施と診断後ケア	・年休取得15日/人/年間 ・通関士、運行管理者の合格者、毎年1名以上 ・健康診断有所見者の通院、治療100%達成
□環境 ✓社会 ✓経済	リスクマネジメントの強化 ・コンプライアンス経営の実践 ・安全衛生教育の強化 ・事業継続と地域貢献	・全従業員、安全運転(無事故無違反)の継続 ・全職場、無事故無災害の継続 ・地元の方々の採用継続(毎年3名以上)

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	性別や固有の出自等にかかわらず意欲と能力のある人材を採用し、教育の実施とともに相談体制を整備している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	就業規則でハラスメント防止を明記し、定期的なハラスメント防止の教育を実施するとともに、社内管理部門に相談窓口を設置している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	勤怠管理システムを導入して、時間外労働の適正な管理を実施している。ワークライフバランスに配慮し、年休の取得を奨励している。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	安全最優先を社内に周知して、無事故無災害記録の進捗を日々確認している。月例の安全衛生委員会を各職場で実施して、活動状況や改善状況を共有している。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	全従業員を対象に、年一度のメンタルヘルス診断を実施するとともに、必要に応じて産業医面談を実施している。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	性別や出身地等にかかわらず意欲と能力のある多様な人材を採用し、育成と働きやすい環境の整備に努めている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	新入社員教育、安全衛生教育を実施するとともに、業務上必要な資格の取得や、各種技能の向上に資する講習・研修についても費用負担の上奨励している。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	同一労働同一賃金等の原則に則り、諸規定整備の上公正に対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	健康起因事故防止の観点も含め、定期健康診断とメンタルヘルス診断を毎年実施するとともに、人間ドックやがん健診、各種予防接種等の費用補助を実施している。			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	事業上発生する廃棄物については分別や処理を適正に実施している。業務連絡や社内稟議はシステム利用に努めてペーパーレスを推進している。										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	燃料や電気等、自社のエネルギー使用量を各店ごとに把握して、節約や効率化に取り組みしている。							7.3					13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	CO2排出量を把握し、エコドライブ管理システムや環境性能に優れた車両の導入を進め、アイドリングストップの推進を実施する等、排出量の削減に努めている。							7.2 7.3				12.4	13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4					

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6										15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9			6	7				12	13.3	14	15				
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している											12.6							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2					13						
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる											12.2	13	14	15				
製品・サービス	21 【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	全ての作業や運送について安全手順書を整備するとともに、整備点検を確実に実施して、安全なサービス提供に努めている。			3.9								12.4						
	22 【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	全ての作業や運送について安全手順書を整備するとともに、リスクアセスメントを実施して、品質の良いサービス提供に努めている。									9								
	23 【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	低燃費、低CO2排出車両の導入に取り組むとともに、CO2排出削減に効果的な鉄道や船舶を利用する輸送サービスを提案している。						6					12	13	14	15			
	24 【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	CO2排出削減や災害時にお客様の事業継続に対応できるよう、事務所や倉庫の環境改善を図りつつ、サービスの多様化に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	25 【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	新卒採用、中途採用とも地元の人材を雇用するよう努めている。				4						9	11	12		14	15	17	
	26 【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	海外向け中古オフィス什器の寄付事業に対する輸送協力を実施している。				4						11			14	15		17	
	27 【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内でも共有している	HPIにSDGsの取り組みについて掲載し公表・共有している。								8	9							17	
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	全ての従業員にコンプライアンスハンドブックを配布して啓蒙を図るとともに、コンプライアンス自己チェックの唱和を日々実施して周知している。															16		
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																16		
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																16	17	
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	法令遵守と安全衛生活動の取り組みにおいて、事件事故の未然防止に努めるとともに、リスクアセスメントを実施している。															16		
33	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	事件事故の未然防止に取り組み、飲酒運転の根絶、健康起因事故の防止、あおり運転の防止を推進して、社会から信頼される存在であることを追及している。															16		
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	災害発生時の安否確認システムを導入し、事業継続に必要な計画を策定している。									9		11		13.1		16		
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。(空欄で結構です。)
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。